

第15回図書館まつりを開催しました！

丘の上の図書館 報告～

2014/10/14～10/26

平成26年度図書館まつりを10月14日～10月26日まで開催しました。

期間中は気持ちの良い晴天に恵まれ、800人を超える方にご参加いただきました。前年と比べると約4%の増加でした。おはなし会や体験コーナー、ボランティア活動展など、お子さんから大人の方まで笑顔があふれ、楽しいひとときを過ごされました。また、カフェコーナーが屋外に、パン販売コーナーがロビーに特設され、ふだんの図書館とは違う雰囲気に大変な賑わいをみせました。



＜ボランティア活動展＞

10月18日(土)～10月26日(日)まで、図書館本館ロビーや石橋プラザにて図書館ボランティアの活動を紹介する展示を行いました。また、今年は新たにボランティア紹介の冊子をつくりました。(※冊子は図書館まつり以降も配布しています。)



＜リサイクルブックフェア＞

10月18日(土)、19日(日)に廃棄処分となる雑誌や本を自習室に並べ、市民の方にお持ち帰りいただきました。2日間お天気もそれほど崩れることはなく、300人強のご来場がありました。リサイクルされた本と雑誌は2日間で合わせて1,230冊でした。

<カフェコーナー>

10月25日(土)、図書館屋外では五月丘地域コミュニティ推進協議会による<コミュニティカフェ>がオープンしました。秋らしい晴れ空のなか、上質なコーヒー豆で煎れたコーヒーや、クッキーの販売がありました。カフェコーナーでは120人の利用があり、大好評でした。

(コミュニティカフェ)



<体験コーナー>

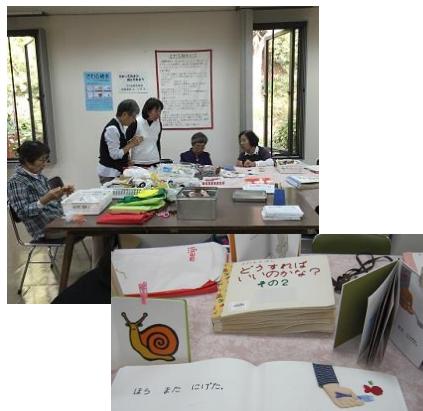
10月25日(土)にはさわる絵本部会、ひまわり、アイリス、池田声の図書、図書修理ボランティアの体験コーナーが、26日(日)には日本日曜大工クラブの体験コーナーがひらかれました。それぞれのボランティアさんの活動を実際にしてみたり、おもちゃや絵本などの作品を手にとって遊んだりと、子どもたちは夢中になってはしゃぎ、大人の方も興味深い顔で楽しそうに体験していました。

この体験コーナーにはボランティアの方も含めて322人の参加がありました。

(修理ボランティア)



(さわる絵本部会)



(拡大写本ミニ本作り・アイリス)



(布遊具布絵本・ひまわり)



(池田声の図書)



(日本日曜大工クラブ)



<おはなし会・ふくまるくんのおどり>

10月25日(土)の午前・午後あわせて2回のおはなし会にもたくさんの方の参加がありました。午前の「ちっかい子のおはなし会」ではてあそびや絵本、パネルシアターなどがぎやかに行われました。午後の「楽しいおはなし会と手づくり工作」は午前の部よりは参加人数が少なめではありましたが、その分語られるおはなしにじっくりと耳と傾けて集中している姿が見られました。牛乳パックを使ってはねる動物のおもちゃをつくる手づくり工作では子どもたちだけではなく大人の方も加わって熱心に工作を楽しんでいました。

おはなし会には合わせて65人の参加がありました。

また、午前のおはなし会の前にはふくまるくんのおどりも行われ、12人の参加がありました。



<講演会>

10月26日(日)には、池田市在住の釈徹宗さん(相愛大学教授)を講師に迎え、『宗教と芸能』と題した講演会を開催しました。釈さんの最近のテレビや新聞での活躍もあってか事前予約も定員を超えて、当日は、52名の参加がありました。

講演では、「仏教文化から生まれる芸能」ということで、仏教文学が「勧進劇」と能や「延年」と狂言など芸能の成り立ちに深く関わっており、とくに落語は「高座」など仏教からのものと思われるものが多くあると話されました。落語の「こんにゃく問答」の一場面を僧侶や尼僧侶のイラストを描きながら紹介されるとその問答の場面が参加者それぞれに思い描かれ、会場に笑いがあふれる講演会となりました。

